

鹿児島県

1. 商品名等

商品名	真っ赤なトマトとバジルのドレッシング	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	串良商業高校と小規模校連携の話が出てきた頃、トマトドレッシングの話もきたので両校で取り組むことにしました。味の意見を交わし、ラベルの図案を生徒が考えました。両校の取り組みが分かるように、お互いの制服を着たキャラクターを左右に配置しました。 最初は市販のトマトピューレを使用していたのですが、地元のトマト農家さんのご厚意で皮が裂けかけたような通常では市場にでない廃棄されるものを提供していただきエコな取り組みができるようになりました。	

2. 学校紹介

学 校 名	鹿児島県立南大隅高等学校	電 話	0 9 9 4 - 2 4 - 3 1 5 5
住 所	鹿児島県肝属郡南大隅町川北 4 1 3	F A X	0 9 9 4 - 2 4 - 3 1 5 6
担 当 者	吉 福 知 明	永 田 玲 奈	
U R L	http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/minamiosumi/		
E-mail	Minamiosumi-sh@edu.pref.kagoshima.jp		
商業高校として、2年次より情報処理コース、簿記会計コース、地域連携コース、スポーツコースに分かれてそれぞれを深く学びます。 スポーツコースは自転車競技部に特化したコースで、環境も整っており全国レベルです。 学年1クラスの小規模校ですが、個別指導に適した環境でもあります。 「地域みらい留学」制度も活用しており、地域で学校を盛り上げようとしています。 これまでも、「最南缶」「みなウオッシュ」「佐多アンダーギー」「ユッピー&ネッピーLINEスタンプ」などを開発しています。			

3. 実施科目等

科 目 名	マーケティング	単 位 数	4単位
対 象 生 徒	18名	担当教員数	2名

4. 予算関係(費用)

原材料費・ラベル代・デザイン料・パネル代

5. 開発経緯等

2、024年度、小規模校連携というコンセプトで、本校と串良商業高校が共に学び合う機会を得ました。1学期は合同クラスマッチ、2学期は文化祭での交流やオンラインで財務会計での学習発表会をしたりしました。

そうした中で、以前串良商業高校でお付き合いのあった串良のドレッシング屋「仮小屋のスペシャリテラ・エスプリ」さんから、今回の企画をご提案いただきました。そこで両校一緒にドレッシングを作るようになりました。ベースとなる味はドレッシング屋さんのものをご提案いただき、両校でそれぞれ味見をし、辛さや食感など意見を出し合いました。トマトを使ったものといえば、イタリアンなイメージということで、バジルを入れたらどうか、オイルはオリーブオイルが良いかゴマ油がよいかなど様々な意見が出ましたが、最終的には万人に受け入れられそうな味に落ち着きました。

ラベルについては、両校の制服姿のキャラクターがあった方がよいということと、トマトを強調したデザインという企業様からのご依頼を受け、本校の課題研究：作品制作の生徒が考えたデザインが採用されました。

開発の途中、地元のトマト農家さんへ原料として使わせていただけないか相談に行きましたが、トマトの実がなるように蜂に受粉させる時期で、文化祭までの販売には間に合いませんでした。後日、ひびが入って売り物にならないものや規格外のものを安くご提供いただけないか交渉したところ、無料で分けていただけることになりました。そこで「根占グリーンプラネットのトマトを使用」ということがわかるように、こちらとしても宣伝していこうという話になりました。

さらには、地域で購入できるように、地元の物産館へ交渉しにいきました。

現在の所、「道の駅 錦江にしきの里」・「なんたん市場」・「道の駅根占」の3カ所で販売可能となっています。今後販売促進の活動をしていこうと考えています。

なお、「仮小屋のスペシャリテラ・エスプリ」で検索すれば、ネット販売もしていただいています。ぜひ全国の方にも味わっていただきたいです。

6. 販売形態・期間

⑦

ドレッシング屋さんの販売ルートや各種イベント時に販売

7. 協力者等

⑦

小規模連携協力校：鹿児島県立串良商業高校
協力企業：仮小屋のスペシャリテラ・エスプリ



根占グリーンプラネット



8. 商標登録の有無

⑧

9. 今後の課題・展望等

- ・ご当地食材を取り入れる
- ・出店イベントを増やす
- ・PR活動を進めていく
- ・アレンジレシピの紹介
- ・コンテストへの応募